

お客様各位

平素は弊社商品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

この設定変更は内税部門から外税部門へ変更する操作方法を記載してあります。

お店の運用を内税登録から外税登録に変更する際はお客様ご自身にて設定変更していただくようご案内申し上げます。

尚、レジスターの『取扱説明書』にも本内容はすべて記載されていますので併せてご参照下さい。

【設定変更の流れ】

1. 鍵位置<精算>で“日計精算”、“累計精算”、“累計2精算”を行います。

2. 鍵位置<設定>で下記、設定変更を行います。

①部門の税区分を変更します。（内税→外税に変更します。）

②PLU（単品）の税区分を変更します。

PLU毎に税区分を設定していない場合は従属する部門の税区分にしたがいます。

（この場合は設定不要です）

③PLU（単品）の単価変更（税込み単価⇒税抜き単価）

特売機能をご使用の場合は価格の見直し（変更）が必要です。

・内税→外税に変更します。

④システムオプションを変更します。

・レシート上に外税を印字します。

⑤印字名称を変更します。

レシート上の税区分シンボルマーク（非・外・内）の印字／無印字の選択をします。

⑥レポート上の印字項目を変更します。（精算レポートの印字項目を変更します）

※マスターサテライトシステムの場合（データ送信）

MA／FS－1655シリーズ、U－70シリーズ

該当機種

MA－1655シリーズ、FS－1655シリーズ、U－70シリーズ、U－1655

内税部門を外税部門に変更する設定操作

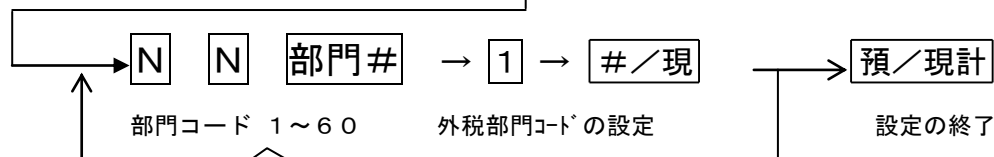
<使用する鍵>MAキー、<鍵の位置>設定

鍵位置<設定>で[9] [小計] の操作をしてから設定変更してください。

①部門の税区分を変更します。

[3] → [×] → [0] [6] [# / 現]

部門設定宣言



NN は部門番号で数字キーを押します。
部門1なら“01”，部門2なら“02”
と押します。これを繰り返します

注) 1. 内税部門、非課税部門にしたい場合は下記コードを登録します
内税部門の場合 ([2] → [# / 現]) と押します。

非課税部門の場合 ([5] → [# / 現]) と押します。

最後に設定した税区分が有効となります。

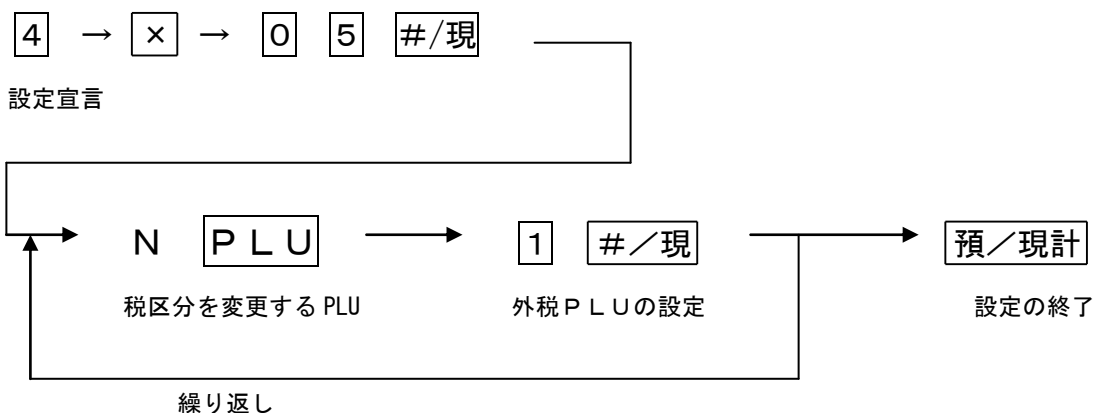
(注) 2. マスター/サテライトシステムの場合はマスター機のRTRキーを押してから操作します。

内税 P L U を外税 P L U に変更する設定操作

<使用する鍵> M A キー、<鍵の位置> 設定

P L U 毎に税区分を設定していない場合は従属する部門の税区分に従いますのでこの設定変更は不要です。

② P L U の税区分の変更を変更します。

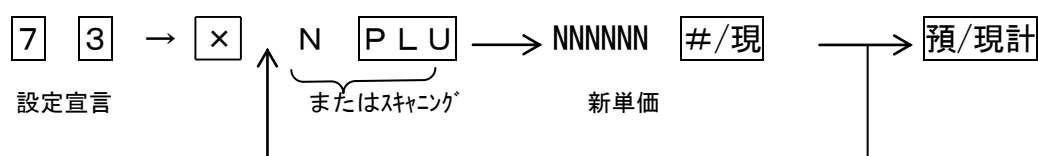


【注】 N PLU は PLU 番号、またはスキャンでも行えます。
部門の税区分に従う場合は 0 # / 現 とします。

P L U の単価を変更する設定操作

<使用する鍵> M A キー、<鍵の位置> 設定

③ P L U (単品) の単価を変更します。



● <FS-1655 でフラットキーボードに PLU をセットしている場合>



(注)

1. P L U の単価を税込み価格から税抜き価格へ変更します。
2. 特売機能をご使用の場合は価格の見直し（変更）が必要です。
3. マスター/サテライトシステムの場合はマスター機の R T R キーを押してから操作します。
設定終了後、再度 R T R キーを押すと R T R モードを解除します。

システムオプションを変更する操作

<使用する鍵>MAキー、<鍵の位置>設定

④ システムオプションを変更します。

レシート上に外税対象額、外税額などの印字を選択できます。

<設定操作>

1 8 → X → 9 → 小計 → 2 4 6 7 → #/現 → 預/現計

設定宣言

アドレノ

該当項目

<システムオプション内容>

注：< >は工場出荷時の設定です。

アドレス NO	項目 NO	オプションの内容	項目NOを 選択しない	項目NOを 選択する
9	2	税ステータス	内税	<外税>
	3	外税端数処理切り上げ	<四捨五入>	切り上げ
	4	外税端数処理切捨て	四捨五入	<切捨て>
	6	合計印字前の外税課税対象額印字	無印字	<印字>
	7	合計印字前の外税印字	無印字	<印字>
1 3	3	合計印字後の税合計印字	<無印字>	印字

(注) マスター/サテライトシステムの場合はマスター機のRTRキーを押下してから操作します。
設定終了後、再度RTRキーを押すとRTRモードを解除します。

税区分シンボルを変更する操作

<使用する鍵>MAキー、<鍵の位置>設定

⑤ レシート上の税区分シンボルマーク（非・外・内）の印字／無印字が選択できます。

[レシートサンプル]

部門01	¥1,000
部門02	¥2,000
部門03	¥5,000内
小計	¥8,000
外税売	¥3,000
外税	¥150
現金 合計	¥8,150

[現状]

[変更後]

<税区分> <印字シンボル> <印字シンボル>
 外税部門 : 外 ⇒ (空白)
 内税部門 : (空白) ⇒ 内
 非課税部門 : 非課税 ⇒ 非

内税部門は“内”，外税部門は“空白”，非課税部門は“非”と印字する場合は次のように設定します

1 0 → X → 1 1 → 小計 → 9 4 F 1 → #/現 (“非” 印字)
 設定宣言 コードNO
 8 1 4 0 → #/現 (“空白” 印字)
 9 3 E 0 → #/現 (“内” 印字)
 → 小計 → 預/現計

(注)

1. 漢字文字コードは“非”：94F1, “外”：8A4F, “内”：93E0, “(空欄)”：8140 です
2. 漢字文字コードの[A]~[F]は [A]：部門1, [B]：部門2, [C]：部門3
[D]：部門4, [E]：部門5, [F]：部門6 を使用します。
3. マスター/サテライトシステムの場合はマスター機の[RTR]キーを押下してから操作します。
設定終了後、再度[RTR]キーを押すとRTRモードを解除します。

精算レポートの印字項目を変更する操作

<使用する鍵>MAキー、<鍵の位置>設定

⑥精算レポート（取引レポート）の印字項目の選択・変更を行います。

<設定操作>

[2] [8] → [X] → [5] [0] → [小計] → [0] → [#]/現 (“外税売” 印字)

[5] [1] → [小計] → [0] → [#]/現 (“外税” 印字)

[預/現計]

(注) マスター/サテライトシステムの場合はマスター機のRTRキーを押下してから操作します
設定終了後再度RTRキーを押すとRTRモードを解除します。

【マスター／サテライトシステムで運用時の設定変更】

マスター機で前記の設定変更を終了したら、サテライト機に設定を送信します。

【変更データの送信（DLL）操作】

1. 各サテライトレジスターで下記操作します。

鍵位置<設定> [9] [小計]

2. マスター機で下記操作します。 鍵位置<設定>

① [RTR] キーを押します

② [5] [0] [3] [預/現計]

サテライト機に設定を送信しています。表示のRTRが点滅します。

完了すると点滅は終了し、レシート発行します。以下③～⑤も同様です。

③ [5] [1] [0] [預/現計]

④ [5] [1] [1] [預/現計]

⑤ [5] [2] [8] [預/現計]

⑥ [RTR] キーを再度押し下げて解除します。

(注) サテライト機へのデータ送信でサテライト機の電源が切れていたなど障害があった場合には、手動でデータ送信のリトライ・中止を行う事もできます。

リトライ： [預/現計] 押し下げ

中止： [替] 押し下げ

中止時は障害復旧後、再度送信ください。